



師岡熊野神社 星祭 七月五、六日

家族の絆 短冊募集

七夕賞(宮司賞)

小学二年

かぞくはねわたしにとつてたからもの (子)

たからをふやす あなたの笑顔 (親)

佳作 小学四年

母の日はカーネーションをあげたんだ
いっぱい長持ちすごくうれしい



家族への感謝の心や素直
な気持ちを言葉にすれば
願いが伝わります



師岡熊野神社 星祭

学校・学年

氏名

平成二十五年七夕賞、佳作(表紙二首を含む)
●七夕賞

かぞくはねわたあめみたい ふんわりと
いつもわたしをつつんでくれる
小学二年

土曜日は ママと二人で ぼうけんだ (子)
自転車ならべて 心のままに (親)
小学四年

おかあさんへ
おかあさん ぼくのいのちをありがとう
小学二年

母より子へ
授かりしその瞬間より いついつも
笑顔してくれる 君に感謝
中学二年

ありがとう 私の笑顔を 取りもどす
家族みんなの 明るい笑顔
小学二年

●佳作
弟が生まれてきたよ 嬉しいな (子)
兄と二人で 守ってあげて (親)
幼稚園

母より末子へ
君生まれ 家庭の中に 花咲いた
小学二年

げんかんで いつもみおくりありがとう(子)
その背に思う 日々の成長 (親)
中学二年

近すぎて 感謝の言葉 照れくさく
心の中で そっと呟く

五月、六月は、子供の日、母の日、父の日とつづく「家族の絆」月間です。そこで、家族への感謝の心や素直な思いを詩やメッセージにしてつづった短冊を募集します。
短冊は笹竹におかけします。また、本年もコンテスト(第三回)を行います。受賞者は表彰し記念品を授与します。参加の人は六月二十日までに提出して下さい。

第3回家族の絆短冊コンテスト 検索

作品一覧は、コンテスト以後、上記で見ることができます。なお、コンテストは、『親守詩全国大会』に連動した事業です。詳しくはHPをご参照下さい。

短歌 (5・7・5・7・7) や 俳句 (5・7・5) の形、または、連歌 (子が5・7・5、親が7・7) に挑戦してみませんか。もちろん、メッセージや詩など自由な書き方でも良いです。

左の短冊を切り取って使ってね。家族のうち2人以上で書くときは、それぞれ名前(学校、学年)を書いて下さい。ウラも使えるよ。親(祖父母)が書く場合は、上記の作品のように子(孫)との関係がわかるように書きそえて下さい。

